



ボランティアビューロー たより

連帯感を味わった鶴見区民まつり

9月13日の日曜日、毎年恒例の鶴見区民まつりが、花博記念公園「鶴見緑地」で開催されました。今年も鶴見区社会福祉協議会と鶴見区ボランティア連絡会は、水の館ホール内にブースを設け参加しました。

鶴見区ボランティア連絡会はボランティアビューローに登録している10のグループから編成されています。毎月1回の定例会や、それぞれのグループの会議で検討を重ねてこの日が来るのを楽しみに準備してまいりました。

各グループの活動がイラストや写真で紹介されたポスター、活動の一環として作成した作品が所狭しと展示され



ました。また、日ごろにしない点字や手作りおもちゃの工作など、趣向を凝らした体験コーナーを出し、多くの来場者の方にボランティア活動をPRしました。

もう一つの体験コーナーは車いすの自走です。町中で車いすを見かけることが珍しくなくなりましたが、実際に乗って動いたことのある方はごく少数です。小さな段差でも実際に乗って動いてみるとどんなに不安を感じ、移動するのに困難が伴うかを実感していただきました。

「たったこれだけしか段を上がっていないのに、傾斜の低い方へ勝手に車いすが行ってしまう」とか、「座ったままボールを投げるのは意外と力がいるもんやね~」という声が聞かれました。自転車の放置や違法駐車に対してもまた別の視点で見ていただけるようになったのではないでしょうか?

体験を通じて障がいの理解を深めたり、童心に返ったり、誰でも住みやすいまちにしていけるように、連帯感を味わった1日になりました。

車いすの貸出方法(内容)を変更しました

ご高齢者や、身体の不自由な方、一時的な病気やケガをされて歩行が困難な方に車いすの無料貸出を行っています。

そのほかにも、地域や学校、企業での講習会などに利用されるための貸出も行っています。(介護保険対象者の方は、介護保険制度のご利用が優先です。)

貸出期間は最長3週間です。

貸出申請時には、印鑑をご持参いただき、ご来所の方(申請者)の身分証明書等のご提示をお願いします。

どうぞご利用ください。



ボランティア募集

痰吸引の必要な男の子の通院介助のボランティアさんを募集しています。

気管切開をしていない2歳の男の子ですが、痰の吸引が必要です。車中で吸引をしてくれる人や、車の運転をしてくれる人を求めています。通院は週に1回程度で、チームを作り分担して活動しています。

誰でも暮らしやすいまちになるようにご支援をお願いします。



ボランティアに関するお問い合わせは

鶴見区ボランティアビューロー ☎06-6913-7070 FAX06-6913-7676

●開館時間／午前9時～午後5時(日祝休館) ●担当／藪田

鶴見区社協だより

【編集・発行】社会福祉法人 大阪市鶴見区社会福祉協議会

〒538-0051 鶴見区諸口5丁目浜6-12 鶴見区在宅サービスセンター内 ☎06-6913-7070 FAX06-6913-7676

介護予防事業

仲間と共に元気に歳を重ねましょう。

鶴見区では、「介護予防は、元気な時から!」を目標に65歳以上の生活機能評価を受診され、特定高齢者に該当された方に対して4つの教室を実施しています。

*生活機能評価受診対象者は要支援・要介護認定を受けておられない65歳以上の市民の方

運動教室

筋力アップが老化を防ぐひとつの方法です。立ち座りや歩行などの活動の基礎となります。転倒予防にも大切な足腰の筋力をみんなで鍛えましょう。



※他の事業所でも実施しています。

お口の健口教室

健康は健口から!毎日のお口のケアで、かむ力や飲み込む力を維持しましょう。

教室 参加者の声



- ◆運動することで体力に自信が持てるようになり、外に出かけられるようになった。
- ◆外出し人と話すことにも自信が持てるようになった。
- ◆家の中で家族との会話も増えた。
- ◆肩こりや体の不調が減って、1人で気持ちが沈みこむことが少なくなった。
- ◆友達ができた。地域でもいろいろな行事をやっていることがわかった。

以上の4つの事業に関心のある方は、お近くの医療機関にて生活機能評価(無料)を受診しましょう。

お問い合わせは、鶴見区地域包括支援センター

鶴見区諸口5丁目浜6番12号 ☎06-6913-7512 (担当／西本・杉田・辻本)

回覧														